

D I ニュース

薬剤部 薬品情報係

新規採用医薬品通知

(薬品名)	デュオトラバ配合点眼液	市販直後調査 平成22年6月～平成22年12月
(英名)	DUOTRAV Combination Ophthalmic Solution	
(規格・含有量)	2.5mL/瓶 1mL 中トラボプロスト 40 μ g/日局チモロールマレイン酸塩 6.8mg(チモロールとして5mg) を含量	
(一般名)	トラボプロスト/チモロールマレイン酸塩配合点眼液	
(メーカー名)	日本アルコン	
【薬価収載日】	2010年6月	
【薬価】	1,360.00 円/1mL	
【薬効コード】	871319	
【薬効分類名】	プロスタグランジン F _{2α} 誘導体/ β 遮断薬配合緑内障・高眼圧症治療剤	
効能・効果	緑内障、高眼圧症	
用法・用量	1回1滴、1日1回点眼する。	
禁忌	①気管支喘息、又はその既往歴のある患者、気管支痙攣、重篤な慢性閉塞性肺疾患のある患者 ②コントロール不十分な心不全、洞性徐脈、房室ブロック(II、III度)、心原性ショックのある患者 ③本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者	
相互作用	散瞳作用の助長 ①アドレナリン ②ジピペフリン塩酸塩 本剤副作用増強 ①カテコールアミン枯渇剤(レセルピン等) ②CYP2D6 阻害作用を有する薬剤(キニジン)③選択的セロトニン再取り込み阻害剤 本剤作用増強 β -遮断剤:全身投与(アテノロール プロプラノロール塩酸塩 メプロロール) 本剤・他剤副作用増強 ①カルシウム拮抗剤(ベラパミル塩酸塩 ジルチアゼム塩酸塩) ②ジギタリス製剤(ジゴキシン ジギトキシン)	
副作用	重大な副作用 虹彩色素沈着、眼類天疱瘡、気管支痙攣、呼吸困難、呼吸不全、心ブロック、うっ血性心不全、脳虚血、心停止、脳血管障害、全身性エリテマトーデス その他 充血(眼充血、結膜充血)など	
備考	頻回投与により眼圧下降作用が減弱する可能性があるため、1日1回を超えて投与しないこと	

(薬品名)	ミケラン LA 点眼液 2%
(英名)	MIKELAN LA OPHTHALMIC SOLUTION 2%
(規格・含有量)	2.5mL/瓶 1mL 中カルテオロール塩酸塩 20mg を含有
(一般名)	カルテオロール塩酸塩
(メーカー名)	大塚製薬
【薬価収載日】	2007年6月
【薬価】	632.90 円/1mL
【薬効コード】	871319
【薬効分類名】	緑内障・高眼圧症治療剤
効能・効果	緑内障、高眼圧症
用法・用量	通常、1%製剤を1回1滴、1日1回点眼する。なお、十分な効果が得られない場合は、2%製剤を用いて1回1滴、1日1回点眼する。
禁忌	①コントロール不十分な心不全、洞性徐脈、房室ブロック(II・III度)、心原性ショックのある患者 ②気管支喘息、気管支痙攣又はそれらの既往歴のある患者、重篤な慢性閉塞性肺疾患のある患者 ③本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
相互作用	本剤・他剤作用増強 ① β 遮断剤(全身投与) ②交感神経系に対し抑制的に作用する他の薬剤(レセルピン等) ③カルシウム拮抗剤(ベラパミル塩酸塩 ジルチアゼム塩酸塩) 他剤作用減弱 アドレナリン≪アドレナリンの β 作用のみが、遮断され α 作用が優位になる≫
副作用	重大な副作用 喘息発作、失神、房室ブロック、洞不全症候群、洞停止等の徐脈性不整脈、うっ血性心不全、冠攣縮性狭心症、眼類天疱瘡、脳虚血、脳血管障害、全身性エリテマトーデス

(薬品名) ヨウ化カリウム丸 50mg「日医工」	
(英名)	POTASSIUM IODIDE
(規格・含有量)	50mg/丸(錠) 1丸中にヨウ化カリウムを 50mg 含有する
(一般名)	ヨウ化カリウム
(メーカー名)	日医工
【薬価収載日】	2009年9月
【薬価】	5.70円/丸(錠)
【薬効コード】	873221
【薬効分類名】	無機質製剤
効能・効果	甲状腺腫(甲状腺機能亢進症を伴うもの) 下記疾患に伴う喀痰喀出困難 慢性気管支炎, 喘息 第三期梅毒
用法・用量	甲状腺機能亢進症を伴う甲状腺腫には, ヨウ化カリウムとして1日5~50mgを1~3回に分割経口投与する。この場合は適応を慎重に考慮すること。 慢性気管支炎及び喘息に伴う喀痰喀出困難並びに第三期梅毒には, ヨウ化カリウムとして通常成人1回0.1~0.5g(2丸~10丸)を1日3~4回経口投与する。 なお, いずれの場合も, 年齢, 症状により適宜増減する。
禁忌	①ヨウ素過敏症の患者 ②肺結核の患者
相互作用	本剤・他剤作用増強 抗甲状腺薬(チアマゾール, プロピルチオウラシル) 本剤作用増強・他剤副作用増強 リチウム製剤 本剤・他剤副作用増強 ①カリウム含有製剤, ②カリウム貯留性利尿剤 ③カプトプリル ④エナラプリル
副作用	重大な副作用 ヨウ素中毒, ヨウ素悪液質(長期連用にて)

(薬品名) ドパストン散98.5%	
(英名)	DOPASTON POWDER 98.5%
(規格・含有量)	1g 中日局レボドパ 985mg を含有
(一般名)	レボドパ製剤
(メーカー名)	大原薬品工業
【薬価収載日】	2008年12月
【薬価】	68.10円/1g
【薬効コード】	871164
【薬効分類名】	パーキンソニズム治療剤
効能・効果	パーキンソン病, パーキンソン症候群
用法・用量	通常成人レボドパとして1日量250~750mgを1~3回に分けて食後直ちに経口投与する。 その後2~3日毎に1日量として250mg宛増量し, 症例毎に最適投与量を定め維持量とする(標準維持量1日1.5~3.5g)。なお, 年齢, 症状に応じて適宜増減する。
禁忌	①閉塞隅角緑内障の患者 ②本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 ③非選択的モノアミン酸化酵素阻害剤投与中の患者
相互作用	本剤作用減弱 ①レセルピン製剤 ②抗精神病薬(フェノチアジン系薬剤[クロルプロマジン, チオリダジン等], ブチロフェノン系薬剤[ハロペリドール等], その他[ペロスピロン等]) ③ピリドキシン ④パパペリン塩酸塩 ⑤鉄剤 ⑥イソニアジド 本剤副作用増強 ①血圧降下剤(メチルドパ水和物, レセルピン, 節遮断剤等) ②全身麻酔剤(ハロタン等) 本剤作用増強・他剤副作用増強 他の抗パーキンソン剤(抗コリン剤, アマンタジン塩酸塩, プロモクリプチンメシル酸塩)
副作用	重大な副作用 Syndrome malin, 錯乱, 幻覚, 抑うつ 胃潰瘍・十二指腸潰瘍の悪化, 溶血性貧血, 突発的睡眠 その他 悪心・嘔吐, 食欲不振など

削除医薬品通知

●1月4日より

ベトプティック点眼液 0.5% 5mL	削除
アレロック錠 5	削除
ドパール細粒 99.5%	販売中止の為

適応追加通知

ルナベル配合錠	機能性月経困難症
パリエット錠 10mg	<p>胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、Zollinger-Ellison 症候群 通常、成人にはラベプラゾールナトリウムとして1回 10mgを1日1回経口投与するが、病状により1回 20mgを1日1回経口投与することができる。なお、通常、胃潰瘍、吻合部潰瘍では8週間まで、十二指腸潰瘍では6週間までの投与とする。</p> <p>逆流性食道炎 逆流性食道炎の治療においては、通常、成人にはラベプラゾールナトリウムとして1回 10mgを1日1回経口投与するが、病状により1回 20mgを1日1回経口投与することができる。なお、通常、8週間までの投与とする。また、プロトンポンプインヒビターによる治療で効果不十分な場合、1回 10mg 又は1回 20mgを1日2回、さらに8週間経口投与することができる。ただし、1回 20mg1日2回投与は重度の粘膜傷害を有する場合に限る。</p> <p>再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては、通常、成人にはラベプラゾールナトリウムとして1回 10mgを1日1回経口投与する。</p> <p>非びらん性胃食道逆流症 通常、成人にはラベプラゾールナトリウムとして1回 10mgを1日1回経口投与する。なお、通常、4週間までの投与とする。</p>

医薬品変更通知

今回採用医薬品（採用）	従来採用医薬品（削除）
アレロック OD 錠 5（協和発酵キリン）	アレロック錠 5（協和発酵キリン）